

試合番号 : 159		試合会場 : アリーナ立川立飛				観客数 : 1,661				
開始時間 : 16:00		終了時間 : 17:42		試合時間 : 01:42		主審 : 桑原 健輔		副審 : 服部 篤史		
東京グレートベアーズ		通算	1勝	10敗	JTサンダーズ広島		通算	6勝	7敗	
		ポイント :	4				ポイント :	19		
監督コメント	本日も素晴らしい舞台を作ってください、感謝しております。今日はJTの粘り強さに屈した形になってしまいました。問題点をしっかりと修正、改善して明日の試合に臨み、勝利を勝ち取りたいと思います。本日も応援ありがとうございます。		0	22	第1セット	25	3	監督コメント	まずは連敗がストップできたことが嬉しい。そして、良いパフォーマンスを見せてストレートで勝利した選手たちを誇りに思う。サーブ、ブロック、トランジションアタックの質の高いプレーが本日の勝因だ。ただ勝利に満足するだけでなく、明日は今日以上の内容で勝利を目指したい。ファンの皆様ご声援ありがとうございます。	
				21	第2セット	25				
				24	第3セット	26				
					第4セット					
					第5セット					
要約レポート										
前週、奈良大会で初勝利した東京グレートベアーズと、今季初対戦のJTサンダーズ広島の一戦。第1セット、笠原のサーブで先制した東京GB。アラウージョ、戸畷のバックアタックで点を重ねた。対するJT広島は、江を中心に攻めた。積極的に攻める両チームともにリードを許さず一進一退が続いた。東京GBはホームゲームの応援もあり勢いにのって、JT広島は合田のサーブで東京GBの守りを切り崩しにかかった。東京GBは武藤のブロック、谷口的好レーブで食らいついたが、JT広島が押し切りセットを先取した。続く第2セット、東京GBがサーブ、サーブで連続得点を決めると、対するJT広島は江にボール集め、高さで応戦。東京GBも笠原、アラウージョ、途中出場の栗山が果敢にJT広島を攻めるが、JT広島は武智の攻守に要所を奪われリードを広げた。東京GBは古賀のフォローからアラウージョの攻撃につなげ追い上げムードを作り、戸畷の勢いあるスパイクで終盤JT広島のポイントに迫るも、JT広島は要所をブロックで締め、セットを連取した。第3セット、何としてホームゲームで勝利をものにしたい東京GBは、守りを固め武藤、笠原のブロックポイントで試合の流れを作り出した。JT広島は、高さで優る江を擁し攻撃を続けシーソーゲームに持ち込む。東京GB戸畷、アラウージョ、笠原、JT広島、武智、江の打ち合いで最後はJT広島、井上がアタックを決め、勝利をものにした。										
試合番号 : 160		試合会場 : 三島市民体育館				観客数 : 850				
開始時間 : 15:30		終了時間 : 17:42		試合時間 : 02:12		主審 : 慈眼 雅啓		副審 : 澤 達大		
東レアローズ		通算	10勝	3敗	堺ブレイザーズ		通算	9勝	4敗	
		ポイント :	28				ポイント :	28		
監督コメント	本日は、三島ホームゲームにたくさんのファンの皆さんにお越しいただき感謝しています。ありがとうございます。今日の試合はフルセット勝利出来ましたが、どちらに転んでもわからない試合だったと思います。しかし、ホームゲームということで皆さんの声援が我々アローズの背中を押してくれたことが最後に勝利につながったと感じています。ただ、明日も激しい戦いとなることが予想されるため、しっかりと準備をして臨みたいと思います。本日は、たくさんの応援ありがとうございます。		3	25	第1セット	19	2	監督コメント	今日の試合は一進一退の激しい試合となりました。得点すべきところで取り切ることが出来なかったことが、勝敗を分けてしまったと思います。修正点を修正し、明日、しっかりと取り返します。今日も熱い応援、ありがとうございます。明日も応援、宜しくお願いします。	
				21	第2セット	25				
				25	第3セット	21				
				20	第4セット	25				
				15	第5セット	11				
要約レポート										
現在4位の東レアローズが僅差で2位の堺ブレイザーズをホーム三島市に迎えての一戦。共に9勝3敗の両チームの戦いはフルセットの大激戦となった。第1セット、序盤、サイド攻撃で両者とも譲らない展開。東は西本が堺パーンのスパイクをブロックすると、それを機に全員攻撃で得点を重ね、このセットを先取した。第2セット、お互いリードを譲らない序盤となるが、堺は樋口のサービスエースや出来田のスパイクで中盤駆け出し16-12とする。東はセッターを真子に代え、前衛の攻撃を厚くしようとするが、堺・出来田のブロックに阻まれる。堺はパーンが要所で強烈なスパイクを決め、セットを奪い返した。第3セット、東は富田の連続サービスエースで勢いにのる。堺も迫田やパーンの攻撃で迫るが、東は終盤パダル、西本がスパイクを決め、そのままこのセットを奪い返した。第4セット、後がない堺は、セッター山口、サイドアタッカー高野を投入し巻き返しを図る。東は相手の攻撃を小澤や富田がディグで抑え、パダルがスパイクを決めて反撃する。中盤、堺は高野がコースを突いたスパイクで連続得点からリードを奪う。最後は堺のパーン、樋口がスパイクを決め、セットを奪い返した。第5セット、両チームとも勝利への気持ちが漲る気迫の攻防戦。チームの大黒柱、堺パーン、東、パダルが要所で決定打を叩き込む。ボールに食らいつく堺に対し、2度のチャレンジを成功させた東が富田のブロックで試合の流れを引き寄せると、パダルがサービスエースで置み掛け、このセットを奪って激戦を制した。										
試合番号 : 161		試合会場 : パナソニックアリーナ				観客数 : 1,624				
開始時間 : 14:05		終了時間 : 16:30		試合時間 : 02:25		主審 : 原 啓之		副審 : 上村 英紀		
パナソニックパンサーズ		通算	9勝	4敗	ウルフドッグス名古屋		通算	12勝	1敗	
		ポイント :	27				ポイント :	35		
監督コメント	強いウルフドッグス名古屋に負けてしまいました。2セット先取されたからフルセットにできたのは誇りに思います。最後の最後で負けてしまいました。両チームの攻撃が良くて面白い試合でした。明日の試合も頑張るので、応援よろしくお願いします。		2	22	第1セット	25	3	監督コメント	本日の試合は我々の全エネルギーを出して戦えたこと、そしてこの試合に向けた努力と準備を發揮してプレーできたことは大変嬉しく思います。しかしながら、相手チームの戦略に素早く対応することが出来なかったことが課題として残りました。明日の試合に向けてどのように修正を図るか、解決策をしっかりと探ってチーム全員で挑みたいと思います。大阪の我々ウルフドッグス名古屋のファンの皆様、そして、ここまでお越しいただいたファンの皆様のおかげで、心から感謝しております。また、お会いしましょう。Here and Now!	
				19	第2セット	25				
				25	第3セット	23				
				25	第4セット	18				
				15	第5セット	17				
要約レポート										
2022年最終週、パナソニックパンサーズとウルフドッグス名古屋の対戦はフルセットの大激戦となった。序盤からパナソニックはクビアク、W0名古屋はクレクのアタックの応酬で1点を争う拮抗した展開となったが、W0名古屋が傳田の攻撃、王のアタックやブロックで連続得点をあげ、第1、第2セットを先取した。後がなくなったパナソニックは大竹、新、耿の出場で勢いづき、さらにクビアクの上手さで得点を重ね、第3、第4セットを奪い返しフルセットになった。最終セット、W0名古屋クレク、パナソニック・クビアクのアタックの応酬で互いに譲らずデュースで大激戦となったが、最後はW0名古屋クレクのブロックが決まり勝利した。										
試合番号 : 162		試合会場 : スカイアリーナ (第一総合運動場)				観客数 : 717				
開始時間 : 15:00		終了時間 : 16:32		試合時間 : 01:32		主審 : 弘中 秀治		副審 : 村中 伸		
サントリーサンパーズ		通算	9勝	4敗	大分三好ヴァイセアドラー		通算	1勝	10敗	
		ポイント :	24				ポイント :	3		
監督コメント	本日もサンパーズにご声援ありがとうございます。チームにケガ人が出ているなか、今日の試合を迎えるにあたり不安がなかったかと言えば、嘘になると思います。そんななか出場した選手達は自分達の役割を全うし、最高の結果をつかみとってくれました。大分三好は先週勝利し、勢いにのっていたと思います。高さのある攻撃サーブには苦しめられるシーンをが多々ありました。明日は年内最後の試合となります。明日は今日より難しい展開が増えるかとは思いますが、サンパーズらしく粘り強くボールをつなぎ、高い攻撃力を相手にぶつけていくというつもりです。明日は自分たちの目指す最高の未来へたどり着くためにも、日々成長し続けられるチームでありたいと思います。本日はありがとうございます。		3	25	第1セット	17	0	監督コメント	連勝を目指して準備をしてきましたが、今日は自分たちのミスから流れをつかむことができませんでした。切り替えて明日の年内最後の試合に向けて準備していきます。応援有難うございました。	
				25	第2セット	17				
				26	第3セット	24				
					第4セット					
					第5セット					
要約レポート										
先週今シーズン初勝利をあげ、そのまま勢いに乗りたいたい大分三好ヴァイセアドラーと連敗から抜け出したいサントリーサンパーズの一戦。第1セット、サントリーは楢田の強気なサーブで大分三好の守備を崩し、得点を重ねる。その後も栗山、藤中(謙)の巧みな攻撃でリードを広げ、サントリーが第1セットを先取した。第2セット、サントリーは最初3連続ブロックで流れをつかむと、大宅の多彩なトス回して攻撃陣が躍動、守備でも好レーブで場内を盛り上げ、大分三好を寄せ付けず、第2セットも連取した。第3セットも序盤からサントリーが主導権を握る展開になる。セットを取り返したい大分三好はモグニ、クンミーにボールを集めて反撃の機会をうかがうと、中盤モグニの強烈なサーブを認ね、交代で出場した川口の速攻、ブロックなどで連続得点し、一気に逆転する。両チームの気迫あふれるプレーで観客も拍手で応え、終盤は手に汗握る展開となったが、最後はこの日大活躍の藤中(謙)のスパイクで、サントリーが真面でのホームゲームを勝利で飾った。										

試合番号 : 163		試合会場 : 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール (徳島県鳴門総合運動公園体育館)				観客数 : 1,150	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:25		試合時間 : 01:25		主審 : 中山 健	
副審 : 小松 剛		通算		5勝 8敗		通算	
ポイント : 18		25		第1セット		21	
3 ジェイテクトSTINGS 選手たちは、一生懸命に取り組んでくれた結果だったと思います。本日は、多くの声援ありがとうございました。明日も引き続きよろしくお願いたします。		25		第2セット		19	
		25		第3セット		14	
				第4セット			
				第5セット			
0 VC長野トライデンツ ジェイテクトさんの強いサーブに苦しめられ、自分たちのプレーをさせられなかった。今日は試合以前の問題でもあり、戦う勢いがみられなかった。たくさんのご声援の中、本当に申し訳なく思います。明日は、今年最後のリーグ戦となります。しっかり切り替え明日の戦いに向け準備していきたい。本日のご声援ありがとうございました。明日もよろしくお願いたします。							
要約レポート ホームで勝利を飾りたいジェイテクトSTINGSと連敗を止めたいVC長野トライデンツの一戦。第1セット、序盤は一進一退の攻防を繰り広げたが、ジェイテクト村山のブロックやスパイクが要所で決まり、VC長野を突き放した。VC長野は中野、池田(幸)のスパイクで粘りを見せたものの、25-21でジェイテクトがセットを先取した。第2セット、ジェイテクトが終始サーブで攻め続け、サーブレシーブを崩し、優位に試合を進めた。VC長野はアラウジョのスパイクで応酬するも、最後はジェイテクト西田のバックアタックでセットを連取した。第3セット、ジェイテクトは陳、ウルナウト、村山のサービスエースで主導権を握り、7連続得点などでVC長野を寄せ付けず、25-14で第3セットを制し、徳島でのホームゲームを勝利で飾った。							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		-勝 -敗		通算	
ポイント :		-		第1セット		-	
監督コメント				第2セット			
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		-勝 -敗		通算	
ポイント :		-		第1セット		-	
監督コメント				第2セット			
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		-勝 -敗		通算	
ポイント :		-		第1セット		-	
監督コメント				第2セット			
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							